



この写真は去る10月20日、岡山県邑久郡邑久町にある道の駅「一本松サービスエリア」から撮影したものであります。この邑久郡虫明けからの「日の出」は日本のなかでも有名な場所となっています。

新年明けまして
おめでとうございます
平成十四年元旦
町内の皆様におかれましては新しい年をご家族お揃いでお迎えのことと存じます。昨年一年間、町民の皆様には町内会活動にご支援・ご協力を賜り感謝申し上げます。おかげさまで平成十三年の行事は無事終えることができました。今年はさらに町内会の発展と前途を目標す

花尻町内会
長 楠木忠司
年間 応募締切
に申します。終わりに、皆様にとつてよ
うです。今年一年、よい年になります。
新規開催いたしまして、「新春大福袋」
を販売します。今年一月、開催する「新春
大福袋」は「団体券」とクレジットカード
での購入が可能になります。今年を町内会発展
の年としていきたいと思っています。
また、当面しては「団体券」を販売する
ため、今年を町内会発展の年としていきたい
と思います。そのようなことを念頭に、
今年はさらに町内会の発展と前途を目標す

所存であります。
さて、今年度の大きな事業として「電子町
内会」構築があります。これは町内会として
ホームページを持ち、花尻町内会活動の情報
を全国に発信するうえで意見や情報交換
を通じて連携を強めようというものです。
あります。

花尻町内新聞

発行責任者
楠木忠司
部長
編集部

※このクイズ用紙を切り取っての応募は無効となります

新春クロスワードクイズ 多くの方のご応募を!

恒例の「新春クロスワードクイズ」を下記のように行います。振るってご応募下さい。尚、正解者10名の方に記念品を贈ります。正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

★応募締切期日 平成14年1月末日 ★応募用紙は同時配布の用紙を使用の事

★賞品 10名の方に贈呈(正解者多数の場合は抽選)

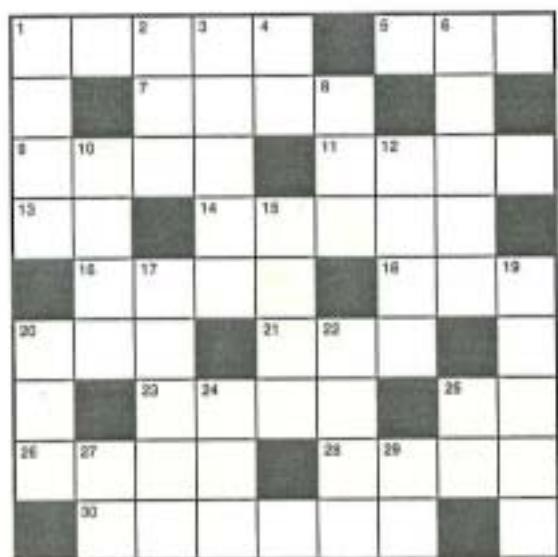
★新聞を切り取っての応募は無効とします。一世帯1枚とします。

【テキのカギ】

- 震源の直上の地点
- 不平等な利益。○○○をむさぼる
- イタリアの電線。阪神大震災後に神戸市でも行われるように
- 高層建築の一つ。宗教団体が建てることも多いようです
- オーストラリアにいる動物。子供を抱腹の袋の中で育てます
- 令の進行役をする歯医者さん
- 存在すると信じるのが有神體。その逆が無神體
- 手を擧げると止まる自動車
- 「仙人掌」と書きます
- キイチゴ
- ロシアの政治家。スターリンと対立し亡命先のメキシコで暗殺されました
- 「明暗」は○○○漱石の最後の作品です
- 足が速いインドの神様
- ひばり
- カトリック教会が行う儀式
- 草○○、桜○○、鶴○○
- 道路の上を走っています。両足場にもあります

【ヨコのカギ】

- 江戸時代末期にドイツから来日した医学者
- の手をひかる
- 周にすむなめくじを大きくしたような動物
- 19世紀にイタリアで発明された楽器。素朴な音色と形をしてます
- 名刺の名前のはばに小さな文字で書かれています
- の習しみ
- 既物の再利用
- ボスニア・ヘルツェゴビナの首都
- 座席。○○○ベルト
- 地震の予知が出来るそうです
- 紅茶。ミルク○○○
- 洋風の縫製
- ハニー
- 記念。記憶という意味の英語。コンピュータの記憶装置もこう言います
- 類の羽の先の部分
- 類をよせて踊るダンス



年末夜奇譚を行いました

八〇人が参加！寒山中、町内巡視



年末夜警で、町内全域を巡回する自衛消防団の方々、寒い中、ご苦労様でした。

年末も押し迫った十二月二十八日より三十三日の三日間、集会所において延べ八十人が参加して「年末夜警」を行いました。集合時間の午後八時頃には関係者が集まり、少し休憩した後、午後一〇時に一回目の町内一円の巡回を二班に分かれて行いました。当日は寒く、自衛消防団の方は防寒具に身を固め、拍子木を鳴らし、火の用心を町民に訴えました。午前〇時も同様に、

町内を巡回しました。また、集会所で待機の時間はお茶を飲んだり、本を読んだり、碁をしたり、雑談をしたりしながら過ごしました。

また、二八日には午後八時頃市長が、午前〇時二〇分頃逢沢代議士が激励に駆けつけ、参加者と国・内外の政治・経済の話題に咲かせました。

夜警を通してお互いのコミュニケーションの場として有意義であったと思います。

夜警に参加された皆様寒い中ご苦労様でした。

激励に駆けつけ、参加者を討論?をする邊沢代議士

激励に駆けつけ、参加討論？をする逢沢代議士



夜警参加者の為、台所で
奮闘頂いた婦人部の皆様

都市ガス敷設に 説明にご協力を！

集会所の改修を年明けから行います
少しの間、ご不便をお掛けします

集会所も建築以来、十五年が経とうとし、あちらこちらの修理が必要な時期となりました。

ひ会議室に換気扇の増設等々の改修を行う予定です。

改修期間中は何かと
迷惑をお掛けしますが、
宜しくお願ひします。

守って下さい。

★会議室・台所の床（カーペットを木の材質に張り替え）の改修、★力テントの修理・取り替え、★和室の畳替え（東側の

二、力ギ・電気の消灯
火の始末の確認は行
うこと(点検用紙へ
の記入)。

和室は会議室とする「会議室と一体として使用できるようにする」それに伴い、間仕切りの変更)、★天井の修理、★トイレスの改修(下水に接続及び洋式便所に改修)★和室

三、清掃を行うこと。
四、集会所内の備品・器
具類（使用しない）に
は触れないこと。
以上のことを行な
う。使用者には使用をお断
りする場合もあります。



一
りまし
た

—りました。

具体的には現在あるか
町まで敷設している

花尻子ども会

黒井山でみかん狩りを楽しむ

去る、12月2日(日)花尻子ども会はバス3台に乗り、邑久町の黒井山へみかん狩りに行きました。

到着後、記念写真を撮り、みかん狩りをし、家族の作ってくれた弁当やもぎたてのみかんを食べ、その後、遊具で遊ぶなど、嬉しい一日を過ごしました。

小学生六十三人、役員十三人が三台のバスの分乗し、五十分ほど道のりをピングゲームを楽しんでいる間に到着、学年毎に集合写真を撮つた後、快晴でボカボカと暖かい日差しの中、係のおじさん達の道案内で、イゼみかん畑へ。「こんにちわ！」の元気な挨拶の後、思い思いのみかんの木に一目散、味見をして、一番美味しいみかんを収穫、そして昼食、公園で遊び、楽しい有意義な時間を過ごし、午後四時頃、みかんをお土産に全員無事、到着しました。



よく熟れたみかんの前でハイ バチリ！

花尻町内会レクリエーション

吉本新喜劇とバラエティショーを楽しむ

年の瀬も押し迫つたりお礼の挨拶、続いて萩十二月二十三日(日)花原市長、逢沢衆議院議員、尻町内会のレクリエー^{より}ションとして町内より六十人が参加し、吉本が公演を見学しました。笑いの中にも人情的な面もあり、笑いと拍手が交じり合いました。当日は午前十一時に旧区画記念会館前をバスで出発し、市民会館へは、パライティ

に向かいました。
十一時半前には到着し、すぐ入場しました。続でした。特に、岡山県出身のMrボールドさんの演技には涙を流して笑つてゐる人もいました。
開演一〇分前より開会式が行されました。開会式は町内会でもおなじみの住宅さんの司会で始まり、主催者を代表して楠木議長上院議員がお疲れ様でした。

吉本新喜劇・バラエティショーを楽しみました



「歩車分離式信号機」が取り付けられた陸南小学校西側交差点を渡る児童と指導する先生や警察、交通関係者の皆様方

学区内の危険交差点の一つであった「陵南小学校南西交差点」に待望の信号機が取り付けられ、十二月十七日（月）の朝、七時三十分より点灯式が子ども達の通学時間に会わせて行われました。

当日は、交通安全対策協議会、交通安全母の会、学区連合町内会、小学校関係者、PTA、警察の方など約二十人が参加し

この信号機は従来の横断歩道の信号機と違い、横断歩道の信号機（歩行者用）が東西南北とも青になり、「歩き込み事故解消」が期待されています。

この度、岡山・倉敷市の四交差点で設置されたものであります。子ども達も少しとまどいながらも、警察や先生の指導で横断歩道を渡っていました。

小学校西交差点に 待望の信号機設置

歩車分離信号スタート 点灯式が行われる
子ども達の通学に朗報！ 地元民の要望実現



尾上の三世代の熊代さんご家族を先頭に比丘尼橋の渡り初めが行われ、開通式は盛大に開催されました

十二月二十五日(火)午前十時より比丘尼橋の開通式が地元及び関係者約六〇人が参加して盛大に行われました。

当初、市当局はこの開通式をどうするか迷つていましたが、地元の強い要望で実現しました。

比丘尼橋の開通式は安全祈願の部と式典の部と行われました。

安全祈願の部では橋のたもとに設けられた祭壇神事が厳かに行われ、続いて、二組の三世代の家族を先頭に渡り初めを行いました。

続いて、野山武道館で式典の部が執り行われました。まず、主催者を代表して市長から「県と協力してこのような素晴らしい橋が完成した」「笹ヶ瀬川の改修を始め、西バイパス・外環状線の工事・県道川入線の拡幅工事が進んでいる。地元の協力をお願いする」等の挨拶があり、来賓・地元代表の挨拶があり、最後に全員ジユースで乾杯し、約一時間で全ての日程を終しました。

比丘尼の開通式が行わる

電子町内会の指定を受ける

管理者（ウェブサイト）は熊澤さんに決まる 委員会のメンバーを募集します

ホームページ作成のため専門委員会を設置

※電子町内会とは何でしょうか。町内会が指定受けるとどうかわるのでしょうか。これから町内会の取り組みは、岡山市では、住民自治組織である「町内会」のもつ地縁的なつながりなどの良さを残していく一方で、ITの活用等により事務処理の効率化や情報の共有化、疎遠になりがちな地域におけるコミュニティーの活性化などITの持つさまざまな可能性を探りながら、地感情報化を推進するため、各種取り組みを今後進めていくこととしています。

こうした取り組みの結果、岡山市の地域づくりの母体である「町内会」がIT化され、岡山市と町内会、町内会相互、さらには町内会と市民がITを介して結び合うことにより、岡山市が市民に近づき、情報を分かち合い、さらには一緒に考えながら汗を流し、協働するとともに、幅広い率直な市民の意見を市に申し出て、その意見を市政に反映し、より住みよい地域にしていくこうとするものであります。

町内会としてはまずパソコン購入を行い、集会所に置く予定です。来年1月中旬に専門委員会(仮称)を約40名ぐらいで設置します。構成メンバーは町内会三役、広報部、一般募集で構成を考えています。統いて、市の指導で町内会固有のお知らせ記事を掲載する「電子回覧版」、情報交換や意見交換を行う「電子会議室」、岡山市・町内会連携システムで市から投げかけられたテーマについて会長が会員の意見を聞く「目安箱」等の機能を盛り込んだポータルサイトを作成します。但し、内容の更新については各町内会のウェブサイト(ホームページ)管理者で行う予定です。

尚、ホームページのサーバー費用は岡山市で負担します。(平成14年迄) ご理解とご協力を宜しくお願いします。

十二月十九日(水)午後六時より市役所3Fの会議室で電子町内会の指定を受けた七町内会より約〇〇人が参加し説明会が開催されました。

市当局の挨拶に続き、市民局より、①市民情報化に向けた岡山市の取り組み、②電子町内会構想について、③他都市における先進事例について、④モデル町内会Webページについて、⑤それぞれ(市・町内会長、ウェブ管理者、㈱リックシステム)の役割と昨際に向けてスケジュールについて説明がありました。

花尻町内会からはウェブ管理者をお願いしている熊澤さん(みどり町)と副会長の太田淳さんに出席して頂きました。

町内会としても早急にパソコンを購入し、市とタイアップしながらこの事業を進めて参ります。

また、この事業のため、約四十人で専門委員会を構成し、具体的事業に着手する予定。

つきましてはの構成メンバーを募集(一月末)します。多くの人のご参加をお待ちしています。

十二月二十五日(火)午後七時より楠木会長宅で三役会議を開催し、当面大会、電子町内会に向けての準備、年末夜警等について協議しました。その中で、次回の役員会を次のように開催することとなりましたので、関係者のご出席をお願いします。

日時	一月二十五日(金)
場所	午後七時より 町内集会所
参加	町内会役員(理事 ・土木委員)
議題	①電子町内会の取組み ②町内会総会について ③集会所改修について

岡山市では説明会

町内会役員会の「案内